

第 1 号議案

いわて地域密着型サービス協会

令和 4 年度 事業計画書（案）

（令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 3 1 日）

1 組織基盤の安定

（1）組織の熟成

①総会の開催

定期総会は年 1 回の開催とする。臨時総会は、必要に応じて開催する。
新型コロナウイルスの感染拡大を受け今年度は書面開催とする。

②理事会

理事会は、年 4 回の開催とし、その他必要に応じて開催する。
感染症対策としてオンライン開催を併用して開催する。

③委員会

各委員会は、必要に応じ開催し、事業実施上の諸問題、懸案事項等について検討し、調査し、または事業を遂行する。

2 事業活動

（1）研修会

6月下旬・テーマ未定（定員50名・zoomによるオンライン併用）

8月下旬・テーマ未定（定員50名・zoomによるオンライン併用）

10月下旬・テーマ未定（定員50名・zoomによるオンライン併用）

※上記研修会は新型コロナウイルスの感染状況により開催できない場合があります。

（2）実践報告会

11月下旬	アイーナ8階会議室 804	県内各ブロックから報告
-------	---------------	-------------

県内の感染状況により開催方法が変更または開催を見送る場合があります。

※研修事業は、日本認知症グループホーム協会岩手県支部及び他団体と連携し共催として実施する場合があります。

（3）ブロック活動事業

①各ブロック内の事業所間の繋がりの強化

②研修事業

③交流事業

※新型コロナウイルスの感染状況により活動を自粛する場合があります。

（4）ネットワーク構築の推進、行政・地域連絡協議会との連絡、調整事業

①岩手県保健福祉部長寿社会課と意見交換会を（予定）

②その他関係機関との連携、連絡調整を行い、開かれた協会を目指す。

③日本認知症グループホーム協会岩手県支部と連携し、協働し合い、お互いを高めあう研修会の合同開催

(5) 会員の拡充

開設された事業所を始め、開設予定のある団体・個人等へ入会案内を出し、更なる会員の拡大を目指す。

(6) 広報事業

①会員への情報発信（協会ホームページの活用）

3 防災体制の確立

- (1) 各機関との連携強化
- (2) 被災地への支援の継続

4 事業所運営に関する支援

ケア・サービス向上、職員の質向上等のため、調査・研究を行う。

5 常設委員会事業

- (1) 研修委員会 ・ ・ 会員全員を対象とした研修会の立案・運営
- (2) 広報委員会 ・ ・ 住所録の作成・ホームページの管理
- (3) 調査研究委員会 ・ ・ 高齢者福祉に関する調査研究・アンケートの実施等

6 収支予算書（別紙 第2号議案）

7 その他

- ・新型コロナウイルス等の感染症拡大防止のための取り組み

以上